

2026年3月期 第2四半期 (FY2025 2Q) 決算概要

2025年11月5日

千代田化工建設株式会社
(証券コード：6366)



© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

説明者



代表取締役専務執行役員 CFO
出口 篤

AGENDA :

- 1.ハイライト
- 2.損益計算書
- 3.バランスシート
- 4.受注高・受注残高

Appendix

CFOの出口です。

本日は決算説明会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

2026年3月期第2四半期決算の概要について、資料に沿って、ご説明申し上げます。

1. ハイライト

第2四半期 実績

- ◆ 主要な利益指標すべてにおいて増益を達成。
国内外の手持ち案件が順調に進捗したことなどにより、高い利益率を実現。

財務基盤 の強化

- ◆ 堅調な業績を受けて、自己資本比率は10%へ回復。
安定収益体質への転換を進め、強固な財務基盤形成を目指す。

通期連結業績 予想の修正

- ◆ 第2四半期までの業績に鑑み、通期連結業績予想を上方修正。
ゴールデンパスLNGは契約調印の最終段階。
調印後、契約内容を踏まえて速やかに採算の見直しを実施予定。

まず、右下2ページ、「1. ハイライト」をご覧ください。

1点目は、当第1四半期における「業績」についてです。

主要な利益指標すべてにおいて増益を達成しました。

国内外の手持ち案件が順調に進捗したことにより、高い利益率を実現することができました。

2点目は、「財務基盤の強化」についてです。

堅調な業績を受け、自己資本比率が10%へ回復しました。

引き続き、安定的な収益体質への転換に向け、強固な財務基盤形成を目指してまいります。

3点目は、「業績予想の修正」に関してです。

当第2四半期までの業績に鑑み、通期連結業績予想を上方修正いたしました。

なお、ゴールデンパスLNGは、現在契約調印に向けた最終段階にあります。

調印後、契約内容を踏まえて、速やかに採算の見直しを実施する予定です。

2. 損益計算書

(単位：億円)

	FY2024 2Q	FY2025 2Q	増減	FY2025 通期予想	進捗率	修正前 通期予想 ^{*2}
完成工事高	2,373	1,947	△426	3,850	51%	3,700
完成工事総利益	224	242 ¹	18	380	64%	340
完成工事総利益率	9.4%	12.4%	+3.0pt	9.9%	-	9.2%
販売費・一般管理費	△86	△86	0	△185	46%	△180
営業利益	137	156	19	195	80%	160
営業利益率	5.8%	8.0%	+2.2pt	5.1%	-	4.3%
経常利益	173	196	23	265	74%	190
純利益 ^{*1}	142	176	34	225	78%	150
為替レート（円/米ドル）	143	149		145		145

1 完成工事総利益 内訳	分野	FY2024 2Q	FY2025 2Q
	エネルギー	148	192
	地球環境	75	50
	合計	224	242

*1 親会社株主に帰属する中間純利益（純利益）

*2 5月8日開示の期初予想値



© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

3

続きまして右下3ページ、「2. 損益計算書」をご覧ください。

当第2四半期の実績を表の濃い水色の列で、前年同期対比の増減を、その右列にお示ししています。

今回修正した通期予想は、右端から数えて3列目、通期予想に対する進捗率を その右列にお示ししています。なお、修正前の通期予想につきましては、右端にグレーの列でお示ししています。

当第2四半期の完成工事高は1,947億円、前年同期に比べ、マイナス426億円の減収となりました。

これは、手持ち案件の順調な進捗があるもののインドネシア銅製錬プロジェクトが完工したことによるものです。

利益に関しては、完成工事総利益は242億円、営業利益は156億円、経常利益は196億円、純利益は176億円となり、すべての項目において前年同期比を上回る結果となりました。

なお、欄外に注釈をいれておりますが、完成工事総利益の分野別の内訳は、エネルギー分野が192億円、地球環境分野が50億円となりました。

3. バランスシート

(単位：億円)

	2025年 3月末	2025年 9月末	増減		2025年 3月末	2025年 9月末	増減
流動資産	4,373	4,245	△127	流動負債	4,095	3,757	△339
現金・預金等	1,533	1,493	△40	営業負債*3	3,384	3,212	△172
営業資産*1	322	378	56	工事損失引当金	284	203	△81
JV持分資産*2	1,539	1,420	△119	固定負債	260	257	△4
固定資産	238	230	△7	純資産	255	463	208
総資産	4,610	4,476	△135	負債・純資産	4,610	4,476	△135
				自己資本	237	446	209
				自己資本比率	5.1%	10.0%	+4.8pt

*1 営業資産 = 受取手形・完成工事未収入金及び契約資産 + 未成工事支出金

*2 JV持分資産 = ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金

*3 営業負債 = 支払手形・工事未払金 + 契約負債 (未成工事受入金)



© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

4

次に、バランスシートをご説明します。
右下4ページのスライドをご覧ください。

左の表の一番下、総資産は、前年度末比135億円減少し、4,476億円となりました。
 資産・負債の各項目の金額については、手持ち案件の進捗に伴う増減はありますが、それ以外では大きな変動はありません。

また、右の表にて示しておりますとおり、
 自己資本は、前年度末比209億円増加し、446億円、
 自己資本比率は10%となり、2020年度以来の10%台へ回復しました。

4. 受注高・受注残高

(単位：億円)

	FY2025 2Q 受注高	2025年9月末 受注残高
エネルギー分野	1,171	5,483
地球環境分野	430	1,495
合計	1,601	6,977

【受注残高 主要案件】

	1,000億円 以上	500億円 以上	100億円 以上
エネルギー分野	カタール NFE LNG	米国 ゴールデンパスLNG 中東 石油・石油化学関係	国内 LNG受入設備
地球環境分野	---	---	バイオ医薬品原薬製造設備 先端素材 生産設備 硫化リチウム大型製造装置



© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

5

続きまして、右下5ページ「4. 受注高・受注残高」をご覧ください。

受注高につきましては、前期に引き続き、国内のライフサイエンス、先端素材分野を中心とした案件積み上げの結果、1,601億円と好調な結果となりました。

受注残高の主要案件はスライド下部の表をご覧ください。

Appendix

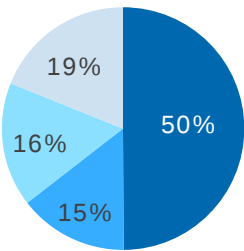
右下7ページ以降はアペンディクスとして完成工事高・受注高・受注残高の内訳および業績推移に関する資料を掲載しておりますので、ご覧ください。

以上で、決算概要の説明を終わります。

完成工事高 内訳

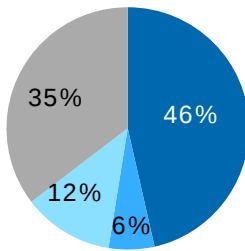
(単位：億円)

分野別



エネルギー	1,257
■ LNG・その他ガス関係	973
■ 石油・石油化学	284
地球環境	690
■ 医薬・生化学・一般化学関係	322
■ 環境・新エネルギー・インフラ・その他	369
合計	1,947

地域別

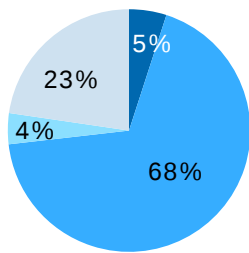


■ 中近東・アフリカ	893
■ 北中南米	126
■ アジア・オセアニア	238
■ その他海外	9
■ 日本	681
合計	1,947

Appendix
受注高 内訳

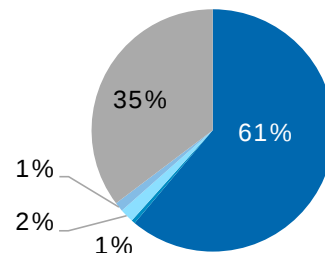
(単位：億円)

分野別



エネルギー	1,171
■ LNG・その他ガス関係	80
■ 石油・石油化学	1,091
地球環境	430
■ 医薬・生化学・一般化学関係	66
■ 環境・新エネルギー・インフラ・その他	363
合計	1,601

地域別

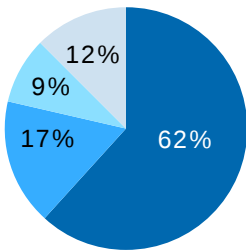


■ 中近東・アフリカ	978
■ 北中南米	8
■ アジア・オセアニア	30
■ その他海外	19
■ 日本	565
合計	1,601

受注残高 内訳

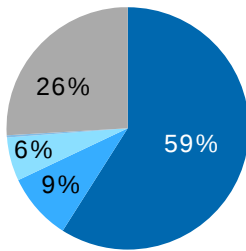
(単位：億円)

分野別



エネルギー	5,483
■ LNG・その他ガス関係	4,307
■ 石油・石油化学	1,175
地球環境	1,495
■ 医薬・生化学・一般化学関係	620
■ 環境・新エネルギー・インフラ・その他	875
合計	6,977

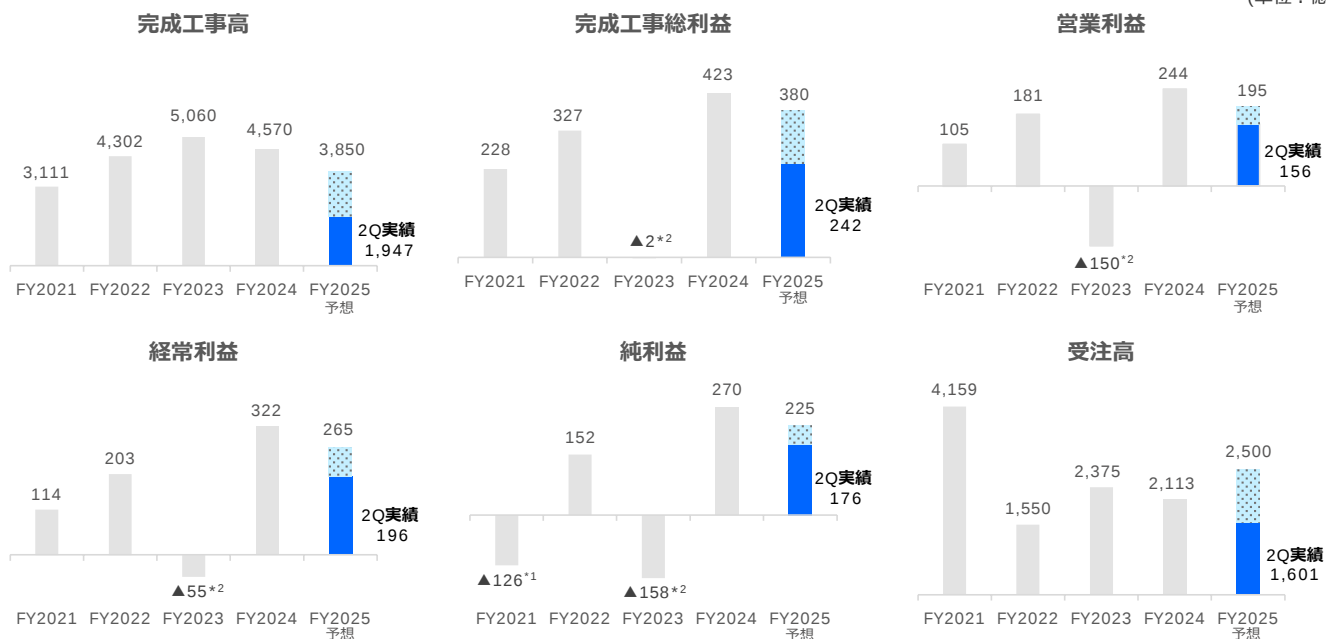
地域別



■ 中近東・アフリカ	4,116
■ 北中南米	626
■ アジア・オセアニア	406
■ その他海外	22
■ 日本	1,807
合計	6,977

Appendix 業績推移

(単位：億円)



*1 特別損失 ▲204億円含む（顧客との和解等によるプロジェクト関連損失）

*2 ゴールデンパスLNGプロジェクトに関連する追加費用▲370億円含む



© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

この資料には、事業戦略・本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があり、予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】
千代田化工建設株式会社
総務部 IR・広報・サステナビリティ推進セクション
E-Mail : ir@chiyodacorp.com



© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

